

# 平成25年度 第4回 櫛引地域審議会

日 時 平成25年11月22日(金)

午後1時30分開会

場 所 櫛引公民館多目的ホール

## 一 次 第 一

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 協 議

(1) 鶴岡市総合計画後期計画の策定について

(2) 櫛引地域審議会提言書(案)について

(3) その他

次回第5回の開催日程予定 1月中下旬

### 4 そ の 他

### 5 閉 会

## 櫛引地域審議会委員名簿

251122第4回

No.	所属団体名等	役職名または職業	氏名	備考
1	櫛引区長会	会長	渡部 俊美	会長
2	櫛引地域婦人会	会長	斎藤 ゆう子	副会長
3	櫛引自治公民館連絡協議会	副会長	小野寺 雄司	
4	鶴岡市黒川地区農業村落振興会	会長	秋山 文雄	
5	庄内たがわ農業協同組合	理事	成田 新一	欠席
6	株式会社産直めぐり	取締役	上野 重和	
7	出羽商工会櫛引支部	代表理事	渡会 昇	欠席
8	櫛引観光協会	会長	澤川 宏一	
9	(鶴岡市社会福祉協議会)	(副会長)	佐久間 泰子	欠席
10	櫛引地区民生児童委員協議会	会長	秋山 武彌	欠席
11	櫛引地区PTA連合会	会長	工藤 治樹	
12	鶴岡市櫛引体育協会	会長	佐久間 忠勝	欠席
13	荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会	会長	松浦 安雄	
14	鶴岡市老人クラブ連合会 櫛引支部	支部長	今野 慎太郎	
15	鶴岡市消防団櫛引方面隊	隊長	伊藤 信	欠席
16	(松根塾・塾長)	大学非常勤講師	成田 勇	
17	(ふるさとむら宝谷運営管理組合・組合長)	農業	森 薫	欠席
18	(農家民宿権太郎主宰)	農業	斎藤 美恵	欠席
19	(鶴岡市消防団女性消防隊・隊長)	農業	清和 ふみ子	
20	(今野亨建築設計室)	建築士	今野 亨	

※委員任期:(平成24年7月1日)～平成26年6月30日

## 市職員出席者名簿

251122第4回

No.	役職名	氏名	備考
1	櫛引庁舎支所長	佐藤孝朗	
2	総務企画課長	今野勝吉	
3	総務企画課主幹	菊地ゆかり	
4	産業課長	齋藤功	
5	産業課主幹	佐藤浩	
6	市民福祉課長	本間俊司	
7	総務部南部税務事務室長	工藤幸雄	
8	企画部企画調整課 主査	佐藤豊	
9	企画部地域振興課 主査	三浦裕美	
10	櫛引庁舎 総務企画課 主査	前森淳子	
11	総務企画課 主査	菅原正一	
12	総務企画課 主任	梅津一成	
13	総務企画課 主任	佐藤文博	

## 【 第4回櫛引地域審議会 配布資料一覧 】

平成 25 年 11 月 22 日

### 【事前配布資料】

- ・会議次第 A4縦 1 枚
  - ・第3回櫛引地域審議会会議録
  - ・資料1： 鶴岡市総合計画基本計画の中間見直しについて
  - ・資料2： 鶴岡市総合計画後期基本計画(構成案)
  - ・資料3： 鶴岡市総合計画基本計画の体系 新旧対照表
  - ・資料4： 地域振興の方針に基づく施策(案)
  - ・冊子： 生命いきいき文化都市創造プラン 鶴岡市総合計画
- .....
- ・資料5： 櫛引地域審議会提言書(案)
  - ・資料6： 提言書(案)たたき台に対する主な発言

### 【当日配布資料】

- ・会議次第 出席者名簿付
- ・【配布資料一覧】

# 鶴岡市総合計画基本計画の中間見直しについて

資料 1

251122 第4回

## 1. 中間見直しの趣旨

現在の総合計画は、平成21年1月に策定されており、平成21年度から平成30年度までの10年間の計画期間となっている。その構成は、めざす都市像やまちづくりの基本方針などを定めた「基本構想」部分と具体的施策などをまとめた「基本計画」部分からなっており、総合計画に基づき実施する施策については3カ年の実施計画を毎年度ローリング方式により策定し、その推進に当たっている。

また「基本計画」部分については、社会情勢の変化への対応などを考慮し、必要に応じ5年をめぐりに見直すこととしており、

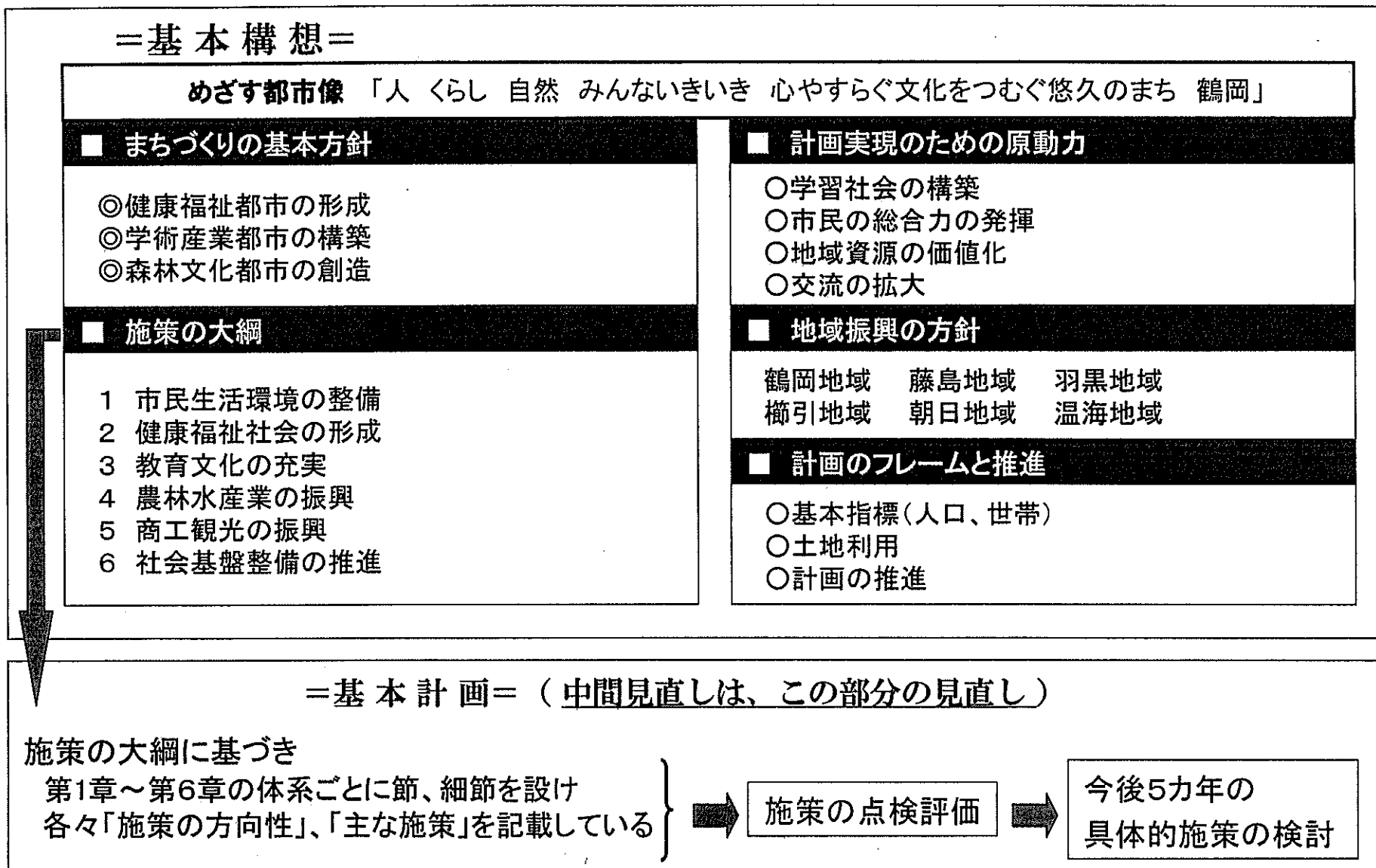
- ・歯止めのかからない少子化、人口減少社会に対応した施策の推進
- ・東日本大震災の発生を契機とした安全安心なまちづくりの推進と再生可能エネルギーの普及拡大や省エネの推進等のエネルギー関連施策の推進
- ・長引く経済不況を背景とした経済雇用対策の推進
- ・ルネサンス事業の定着化

などを背景に、近年の社会経済情勢の変化に中長期的な視点で適切に対応するため、地域の実態、課題等を把握しつつ、各種施策等を的確に推進するため、中間見直しを実施する。

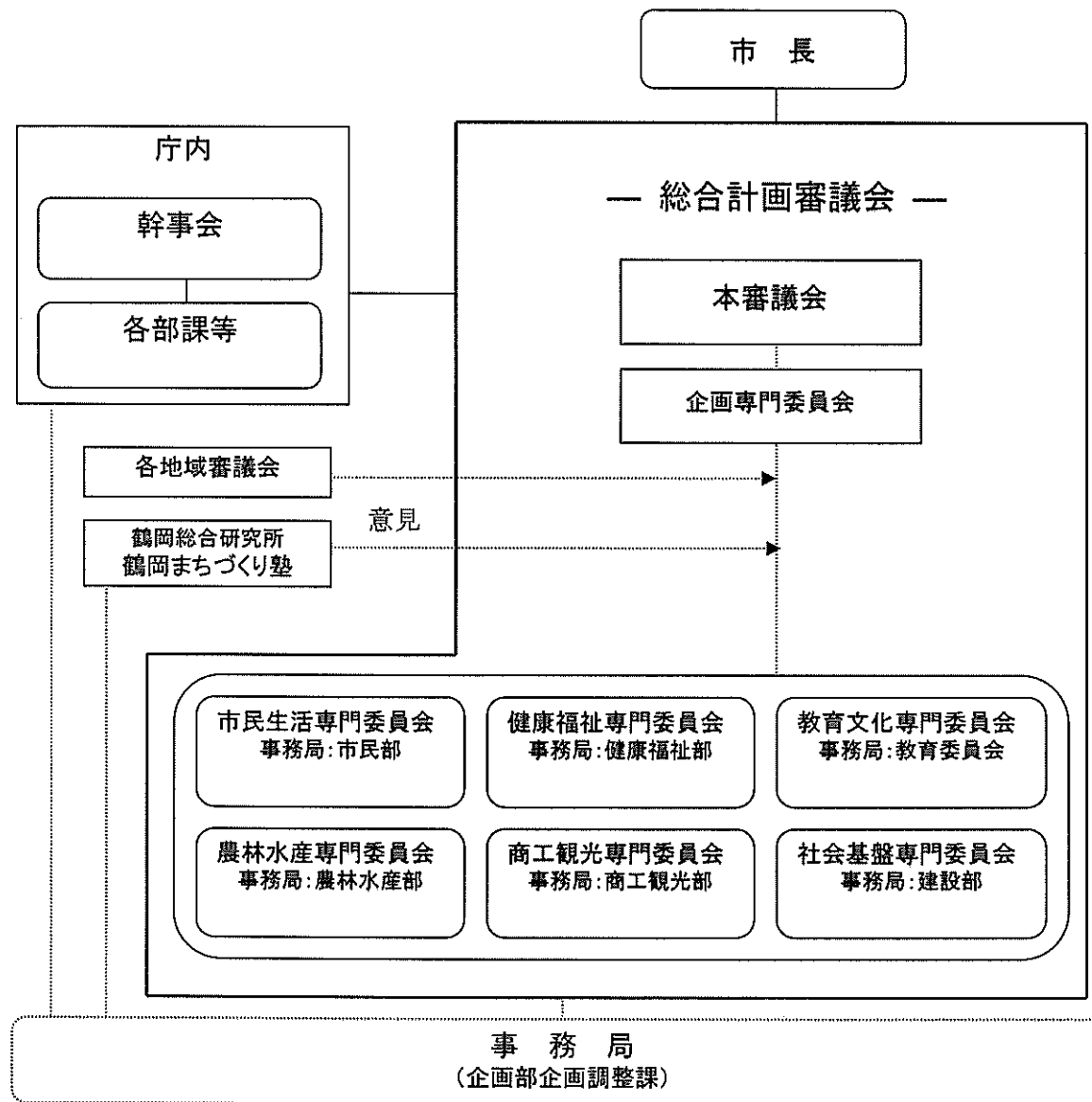
## 2. 見直しの対象とする基本計画の期間

平成26年度から平成30年度までの後期5カ年

### 3. 鶴岡市総合計画の全体フレーム



#### 4. 総合計画基本計画の中間見直し検討体制



## 5. 鶴岡市総合計画基本計画の中間見直し年間スケジュール

期 日	総合計画審議会・市	企画専門委員会	専門委員会(企画以外)	そ の 他
平成25年 6月	●第1回(6/24) 【諮問】 ・中間見直しの進め方等			
7月		●第1回 ・委員の委嘱、委員長等の選出 ・市の現状	●第1回 ・委員の委嘱、委員長等の選出 ・分野別の現状	
8月				
9月				
10月				
11月		●第2回 ・方向性、重点施策等	●第2回 ・分野別の方向性、主な施策	●第1回鶴岡まちづくり塾意見聴取 ●第1回地域審議会意見聴取
12月	●第2回 ・方向性、主な施策等			
平成26年 1月		●第3回 ・基本計画案	●第3回 ・基本計画案	●第2回鶴岡まちづくり塾意見聴取 ●第2回地域審議会意見聴取
2月	●第3回 ・基本計画案			
3月	●【答申】 ●総合計画後期基本計画の策定			●パブリックコメント



## 鶴岡市総合計画後期基本計画（構成案）

# 鶴岡市総合計画後期基本計画の構成案

## 1 計画の策定趣旨と構成等

- (1) 計画の策定趣旨
- (2) 総合計画の構成と計画期間

## 2 本市を取り巻く状況

- (1) 少子高齢化を伴う人口減少の進行
- (2) 地域経済・雇用情勢の低迷
- (3) 自然災害に対する不安の高まり
- (4) 地球環境・資源の制約の高まり

## 3 鶴岡の未来を創造する成長戦略

～鶴岡ルネサンス宣言に基づくまちづくりの推進～

### (1) 地場の可能性をのばす「創造文化都市」

本市にある様々な地場の資源を生かして、産業や文化を中心とする本市の可能性を伸ばしていきます。

### (2) 人と人の繋がりから交流人口を拡大する「観光文化都市」

人と人とのつながりを大切にして集客・交流の拡大を図ります。

### (3) 知を活かす「学術文化都市」

高等教育研究機関の集積を本市の戦略的資源として地域振興に生かし、新時代における都市の品格を高めます。

### (4) 暮らす環境を整える「安心文化都市」

市民一人ひとりが健康で生き生きと安心して暮らせる環境を整えます。

### (5) 自然と共に生きる「森林文化都市」

恵まれた自然を生かし、自然と共に生きる地域づくりを推進します。

#### 4 地域振興の方針に基づく施策

- (1) 藤島地域
- (2) 羽黒地域
- (3) 櫛引地域
- (4) 朝日地域
- (5) 温海地域

資料4参照

#### 5 計画の推進のために

- (1) 市民・地域・行政の協調・協力による総合力の発揮
- (2) 地域主権改革への対応と行財政改革の推進
- (3) 地域の実態を踏まえた国などへの提言要望

#### 6 施策の大綱に基づく施策

資料3参照













;o , w)r œ0£#ì ö •0£#ì b /(Ô , § P!./²

">4'v

... æ b#Ö q x q · † - < • ö % † Z < • \\ v \_ ° 3û í \_ ç µ ° á î † † } \_ ~ † O Z w æ Æ ¥ b ° v † Ñ ± K r M

#' ö •0£#ì	è0! p b ö •0£#ì >& L>'
<p>"&gt;/( ì4: ^4" w#" C b g B</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ì4: ^ w/α ... \7ÿ- b ö% g B &gt;&amp;&gt;0&gt;' T • x ) + í e ì † ± ) _ K S 1 ~ b â Z • ... æ Y C ~ &gt;&amp;&gt;1&gt;' ... æ b ¶ ö † # Ö ? K S 0 { g B &gt;&amp;&gt;2&gt;' 20 f 8 6 • p ° w / α ... b g B &gt;&amp;&gt;3&gt;' " ] [ 0 œ \$ x ^ ¶ † † i ) s ... b Z</p>	<p>"&gt;/( ì4: ^4" w#" C b g B</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ì4: ^ w/α ... \7ÿ- b ö% g B &gt;&amp;&gt;0&gt;' T • x ) + í e ì † ± ) _ K S 1 ~ b â Z • ... æ Y C ~ &gt;&amp;&gt;1&gt;' ... æ ð † ö † # Ö ? K S 0 { g B &gt;&amp;&gt;2&gt;' 20 f 8 6 • p ° w / α ... b g B &gt;&amp;&gt;3&gt;' " ] [ 0 œ \$ x ^ ¶ † † i ) s ... b Z <u>í - ²</u></p>
<p>"&gt;0( ° v 4 b N 4 \ ö % b Z</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ' % í ¥ • • " Ê ... æ ' % \ b 4 \ ° v b N 4 &gt;&amp;&gt;0&gt;' 9 x 3 ÿ ° 3 û ç µ ° á î † b ~ &gt;&amp;&gt;1&gt;' _ &amp; k _ P Â K S # " C Z b N 4 &gt;&amp;&gt;2&gt;' ç ) z 4 ( 2 ° ) Y b Z &gt;&amp;&gt;3&gt;' p ° w / α ... _ &gt; E • L / œ G 4 ö b ¥ V &gt;&amp;&gt;4&gt;' 4 ( 2 ° &lt; # Ý * ... b 0 † † _ S W S w 4 ( Z \ ö # . &gt;&amp;&gt;5&gt;' ¶ † ° 3 û ç µ ° á î † b &amp; - &gt;&amp;&gt;6&gt;' 4 b &lt; q # Ý \ : ) Š b p</p>	<p>"&gt;0( ° v 4 b N 4 \ ö % b Z</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ' % í ¥ • • " Ê ... æ ' % \ b 4 \ ° v b N 4 &gt;&amp;&gt;0&gt;' 9 x 3 ÿ ° 3 û ç µ ° á î † b ~ &gt;&amp;&gt;1&gt;' _ &amp; k _ P Â K S # " C Z b N 4 &gt;&amp;&gt;2&gt;' ç ) z 4 ( 2 ° ) Y b Z</p> <hr/> <p>&gt;&amp;&gt;3&gt;' 4 ( 2 ° &lt; # Ý * ... b 0 † † _ S W S w 4 ( Z \ ö # . &gt;&amp;&gt;4&gt;' ¶ † ° 3 û ç µ ° á î † b &amp; - &gt;&amp;&gt;5&gt;' 4 b &lt; q # Ý \ : ) Š b p</p>
<p>"&gt;1( ó ² í ó ° ^ # Ö q ö % b Z</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ì4: [ ó ² í ó ° ^ + r 8 Y C ~ &gt;&amp;&gt;0&gt;' + ï í ( " @ b * 7 Ê ì b ¥ V &gt;&amp;&gt;1&gt;' α Ñ « ° µ j b ) T â ö # . \ w q # Ý &gt;&amp;&gt;2&gt;' ó ² ^ Ê b ó j ) % &gt;&amp;&gt;3&gt;' W Ê 4 ( ì b ú ² ) \ " á \$ x ^ 4</p>	<p>"&gt;1( ó ² í ó ° ^ # Ö q ö % b Z</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ì4: [ ó ² í ó ° ^ + # " C Z &gt;&amp;&gt;0&gt;' + ï í ( " @ b * 7 Ê ì b ¥ V &gt;&amp;&gt;1&gt;' α Ñ « ° µ j b ) T â ö # . \ w q # Ý &gt;&amp;&gt;2&gt;' ó ² ^ Ê b ó j ) % &gt;&amp;&gt;3&gt;' W Ê 4 ( ì b ú ² ) \ " á \$ x ^ 4</p> <hr/> <p>&gt;&amp;&gt;4&gt;' 7 µ Ê P ' Ç ì b • 4</p>
<p>"&gt;2( È \ w u b - ²</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ' ] b Z &gt;&amp;&gt;0&gt;' % Á 7 5 ( 0 ç ' ¼ b Z &gt;&amp;&gt;1&gt;' • Ê b Z</p>	<p>"&gt;2( È \ w u b - ²</p> <p>&gt;&amp;&gt;/&gt; ' ] b Z &gt;&amp;&gt;0&gt;' % Á 7 5 ( 0 ç ' ¼ b Z &gt;&amp;&gt;1&gt;' • Ê b Z</p>

























**【課題解決に向けた提言】**

- 楯引型の「広域コミュニティ組織」組織構成の単位

**<具体的方策>**

**▼地域活力を引き出す広域コミュニティの組織づくり**

**▼広域コミュニティ組織づくりへの支援の強化**

**▼従来の単位自治組織への支援の継続**

**▼広域コミュニティ組織の活動拠点への配慮**

▼単位自治組織支援への庁舎の体制整備

提言 2 住民参画型の賑わい創出に向けて

【現状と課題】

●櫛引地域の賑わいの現状

**【課題解決に向けた提言】**

- 価値ある地域資源を地域全体で活用した賑わい創出

**<具体的方策>**

- ▼丸岡城跡と加藤清正・忠廣ゆかりの歴史遺産継承の取り組みによる交流人口の拡大

- ▼櫛引の食文化を生かした地域振興

- ▼くしびき夏まつりや水焰の能等の櫛引固有イベントの継続支援



▼観光やグリーン・ツーリズム推進の更なる強化

▼高齢者がいきいきできる支援の充実

▼若者が活躍し元気を出せる施策の充実





**提言書(案)たたき台に対する主な発言**

**資料 6**

251122 第4回

- ―地域活性化に向けた― ①住民主導の広域コミュニティ推進組織について  
 ②住民参画型の賑わいの創出について

各委員の主な意見・発言	修 正
<p>1 提言1</p> <p>住民主導の広域コミュニティ組織形成へ向けた積極的支援                      →敢えて「住民主導の」という言葉はいらないのでは。</p> <p>[現状と課題]</p> <p>→これまでの評価について、区長会は合併後にあっても大変大きい役割を果たしてきたと思われるが、その記載が不十分でないか。                      →合併前の町議会と区長会は当然違うが、住民の代表であることでは間違いないので……。</p> <p>広域コミュニティ組織を有しない櫛引地域                      ―たたき台1頁下から3行目―                      「広域コミュニティの取り組みがなかったことで、価値ある地域資源を全体で掘り起こして……住民意識の醸成が十分行われてこなかった側面が」                      →行われてきたけど、このままでは今後立ち行かなくなるということではないか。</p> <p>櫛引型の「住民主導の広域コミュニティ組織」</p>	<p>提言1</p> <p>→広域域コミュニティ組織形成へ向けた積極的支援</p> <p>→一部加筆</p> <p>→「町議会」削除一部修正</p> <p>(見出し修正)                      →広域コミュニティ活動の必要性</p> <p>文章表現修正</p> <p>(見出し修正)                      →櫛引型の「広域コミュニティ組織」の組織構成の単位                      文章表現修正</p>

<p>2</p>	<p>→広域コミュニティ組織をいつまで作るかという時期の明記は難しいかもしれないが、できるだけ早く作って行くという意欲を示す表現も必要でないか。</p> <p>→広域コミュニティ組織を、藤島、羽黒、朝日がスタートした後に直ちに櫛引もスタートというものでなくて良い。今回の提言は2カ年分のまとめとして行うもので、踏み込んだ表現をするには、未だ議論が不十分でもあるので、「仮称広域コミュニティ設立準備委員会を立ち上げる」という一文があるので、他の例も参考にして検証していく方向。</p> <p><b>地域活動センター化を行う先行事例の議論経過の積極的開示</b></p> <p><b>提言 2</b> 住民参画型のにぎわい創出に向けて</p> <p>●櫛引地域の賑わいの現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合運動公園やスポーツセンターの記載については、合併によって「垣根が取り払われた」という表現は適切でない。</li> <li>・地域資源の伝統芸能等の代表的なものが、記載になっているが、天狗舞・獅子舞等についても各地区で頑張っている状況があるので加えるべき。</li> <li>・出身人物の記載では、彫刻家の富樫実先生についても加えるべき。</li> <li>・六十里越街道の登り口は松根地区だが、古道としてまた信仰の道としても</li> </ul>	<p>(見出し修正) 広域コミュニティ組織の活動拠点への配慮</p> <p>文章修正</p> <p><b>提言 2</b> 住民参画型の賑わい創出に向けて</p> <p>→修正</p> <p>→言葉として加筆</p> <p>→言葉として加筆</p> <p>→言葉として加筆</p>
----------	---	--

<p>櫛引地域にとっては大きな資源。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な施策にもう少し、雇用創出や観光面のものの盛り込みを。</li> </ul> <p>▼櫛引の食文化を絡めた地域振興</p> <p>▼高齢者がいきいきとした地域の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この記載は良いが、若者や住民に元気になってもらわないとこれから高齢者が支えてもらえなくなるので、若者や住民がいきいきできる取り組みの記載を</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今の区長会や自公連組織に庁舎としてもっと力を入れていく取り組み</li> <li>・子育てや教育に特化した特色ある地域づくりで櫛引をアピールできないか。</li> <li>・つながりが持てるグリーン・ツーリズムの推進</li> </ul>	<p>→言葉として加筆</p> <p>(見出し修正) ▼櫛引の食文化を<u>生かした</u>地域振興</p> <p>(見出し修正) ▼高齢者がいきいきできる支援の充実 文章修正</p> <p>(項目追加) ▼若者が活躍し元気を出せる施策の充実</p>
--	---